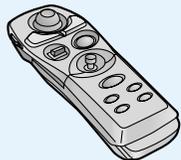
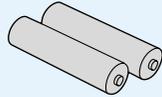
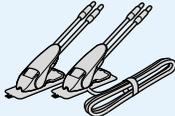
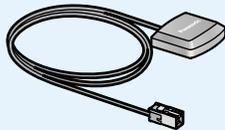
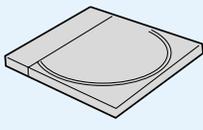


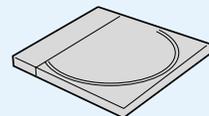
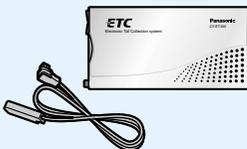
主な付属品・添付品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

リモコン 	単 3 形乾電池  (R6PU)(2個)	TV モニター 	TV アンテナ  (左右1組)
GPS アンテナ 	専用地図ディスク 	添付品 取扱説明書「操作編」(ナビゲーションの操作編:本書) 取扱説明書「かんたんガイド」 取付説明書「設置と接続」 保証書 お客様ご相談窓口一覧表 (カーエレクトロニクスサービス相談窓口一覧表)	

取り付け・配線部品については、取付説明書をご覧ください。

別売品について

	VICS ビーコン受信機 CY-TB20D/CY-TB30D 電波/光ビーコンから VICS 情報を受信できるようになります。 VICS ビーコン受信機・自立航法ユニット (CY-TBG100D)、3メディア対応 VICS ビーコンユニット (CY-TFB300D) は、本機では使用できません。
	D-GPS 用プログラム DVD-ROM CA-GDP24D D-GPS を受信して、より正確に自車位置を表示できるようになります。 D-GPS 用プログラム CD-ROM (CA-GDP014D) は、本機では使用できません。
	ETC 車載器 CY-ET100D/CY-ET300D カーナビゲーション用 ETC 車載器接続コード CA-EC20D ETC 車載器と本機を接続すると、料金所の ETC レーンを拡大図で表示させたり、料金履歴を画面に表示させることができます。

モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブは接続できません。
 スマートメディア・SDメモリーカードは、本機では使用できません。
 市販の地図ディスク[ナビゲーションシステム研究会(ナビ研)の規格に準拠したものも含む]は、本機では使用できません。

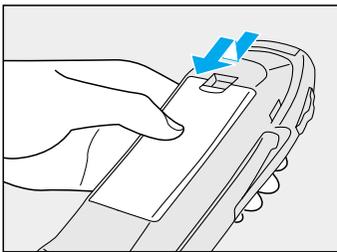
FM トランスミッターについて

本機の FM トランスミッター用アンテナは、電源コードから出ています。FM ラジオが、FM トランスミッターの信号を安定して受信できるように、車載の FM アンテナの近くに本機を取り付けてください。(取付説明書)

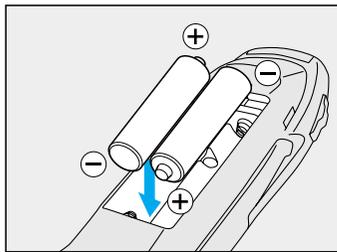
リモコンの電池の入れかた、使いかた、取り付けかたについては、「かんたんガイド」を併せてご覧ください。

リモコンに電池を入れる

ふたを開ける



電池を入れ、ふたを閉める



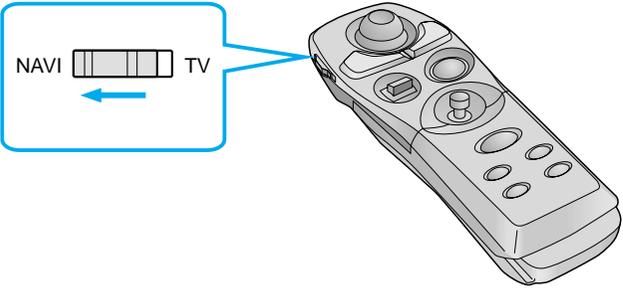
使用電池：
単 3 形乾電池(R6PU)2 個
電池寿命：
通常の使用状態(常温時)で約 5 カ月(マンガン乾電池)

お願い

電池は早めに交換してください。

ナビ/テレビ切り替えスイッチ

ナビゲーションを操作するときは、「NAVI」側に切り替えてください。
 テレビを操作するときは、「TV」側に切り替えてください。(106 ページ)



警告

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

注意

機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

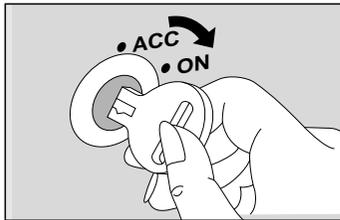
準備

準備する

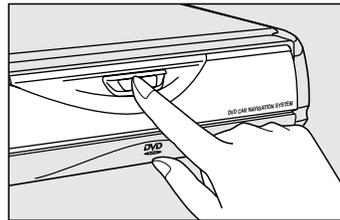
ナビゲーション本体の準備

地図ディスクを入れる
本機の電源を入れる

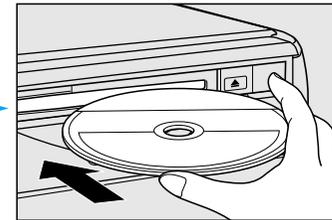
車のエンジンをかける
または ACC に入れる



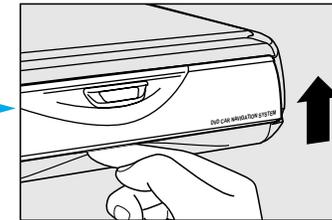
ふたを開ける



地図ディスクを入れる
(ラベル面を上)

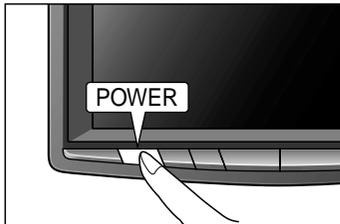


ふたを閉める



ディスクを入れる前に、すでにディスクが入っていないか確認してください。ディスクは入れたままにしておいてください。ふたは必ず閉めてください。(ホコリ防止)

モニターの電源を ON にする



Panasonic

(オープニング画面)

オープニング画面表示中に、本機の操作をしないでください。また、オープニング画面が終了するまで、できるだけ車を発進させないでください。(システムを起動する準備をしています。)

リモコンの を押す



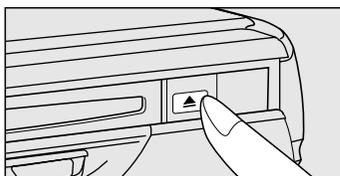
(警告表示画面)



現在地画面が表示されます。テレビ画面が表示されたときは、 を押して、ナビゲーション画面に切り替えてください。

初めて電源を入れたときは
自車位置と異なる地図が表示されます。GPS の信号を受信すると自車位置付近の地図に切り替わります。自車位置が正しく表示されないときは、16 ~ 21 ページをご覧ください。

取り出すときは



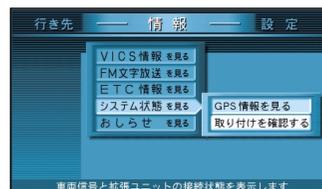
ナビゲーション画面表示中に

- ① ふたを開け
- ② EJECT ボタンを押し
- ③ ディスクを取り出し
- ④ ふたを閉める

地図ディスクは、必ず付属品(本機専用)を使用してください。市販の地図ディスク[ナビゲーションシステム研究会(ナビ研)の規格に準拠したものも含む]は、本機では使用できません。イグニッションスイッチ OFF の状態では、ディスクの出し入れはできません。ナビゲーション以外の画面を表示しているときは、ディスクの出し入れはできません。イグニッションスイッチを長時間 ON または ACC にしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーがあがる原因になります。

本機取り付け・配線を確認する

メニュー画面 **情報** から



システム状態を見る、
取り付けを確認する を選ぶ

取り付けチェック画面が
表示されます。



お願い

表示が変化しないときは、取り付け・配線をもう一度確認してください。
確認は停車してから行ってください。



ジョイスティック
決定ボタンで

拡張ユニットの取り付け・配線を確認する

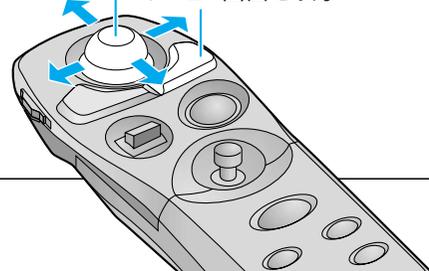
取り付けチェック画面から
(☞ 上記参照)



ジョイスティックを
左右に倒す

ジョイスティックで選んで、
押し決定

メニュー画面を表示



拡張ユニット画面を表示



再度ジョイスティックを
左右に倒すと、取り付けチェック
画面に戻ります。

取り付け・配線を確認する

	ON	OFF
GPSアンテナ	GPS アンテナが正しく接続されている	接続されていないか、接続が不完全
スモークランプ	車のライトスイッチがONになっている	車のライトスイッチがOFFになっている
リバース	チェンジレバーがR (リバース) になっている	チェンジレバーがR (リバース) 以外になっている
サイドブレーキ	サイドブレーキを引いている	サイドブレーキを引いていない

自車の速度
ACC 電圧
12 V (11 V ~ 16 V) になっていますか？
車速パルス
安全な場所で車を走らせ、次に停車したとき、
数字が変化していますか？
距離補正の精度 (次ページ参照)
レベル 3 が最も誤差の少ない状態です。
ナビゲーション本体の取り付け角度の自動補正状態
補正完になっていますか？
3D センサーの自動補正状態 (118 ページ)
補正完になっていますか？

拡張ユニットの取り付け・配線を確認する

	接続	未接続
ビーコンユニット	ビーコンユニット が正しく接続されている	接続されていないか、接続が不完全
ETCユニット	ETCユニット が正しく接続されている	接続されていないか、接続が不完全

別売の拡張ユニットについて

ビーコンユニット : 別売の VICS ビーコン受信機 (品番 : CY-TB20D/CY-TB30D) を接続できます。
VICS ビーコン受信機・自立航法ユニット (CY-TBG100D)、3メディア対応
VICS ビーコンユニット (CY-TFB300D) は、本機では使用できません。

ETC ユニット : 別売の ETC 車載器 (品番 : CY-ET100D/CY-ET300D) を、別売のカーナビゲーション用 ETC 車載器接続コード (品番 : CA-EC20D) を使って接続できます。

モバイルコミュニケーションユニット (品番 : CY-HCM200D など) やマルチメディアハブは接続できません。

詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。



本機は車から出力される「車速パルス」とGPSのデータをもとに設定した「車速補正係数」を利用して距離を算出しています。（全自動距離補正システム）

このシステムを利用して、地図画面上の自転車マークと、実際の自転車位置との誤差が自動的に補正され、現在地を正確に表示することができます。

ただし、次のような場合は、地図画面上の自転車マークが実際の自転車位置に表示されない場合があります。

- 初めて使用する場合
- 同じ車で、違うタイヤに交換した場合
- 同じ車で、タイヤをローテーションした場合
- 本機を別の車に載せ替えた場合

見通しの良い道路をしばらく（約30分）走行すると、自転車位置の誤差が補正されます。

それでも自転車位置が正しく表示されないときは、取り付け・配線を確認し、正しく接続されているようであれば、距離補正をリセットしてください。（右ページ）

走行時のお願い

オープニング画面が終了するまでは発進させないでください。平均時速20km以上で見通しの良い場所を走行してください。

お知らせ

市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。3Dセンサーの補正完了まで、50kmぐらいの走行を要する場合があります。車種によっては、補正処理を行っている間にスピードをあげると自転車マークが動かなくなることがありますが、故障ではありません。

車速補正係数について

車速補正係数は車によって値が異なります。本機は、GPSのデータを用いて、それぞれの車に合った車速補正係数を自動的に設定します。また、タイヤの摩耗度や空気圧によっても値が変動するため、本機は常に車速補正係数を補正しています。

距離補正の精度（学習レベル）について

距離補正の精度は「学習レベル」で表され、レベル3が最も誤差の少ない状態です。

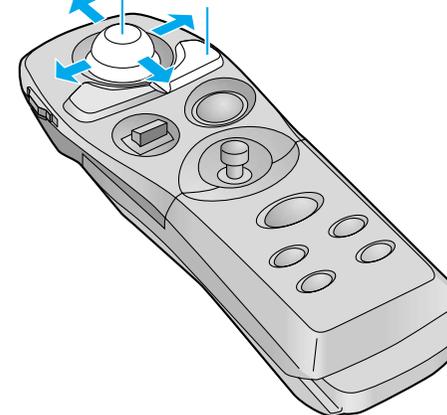
距離補正をリセットするには

取付チェック画面（16ページ）で距離補正 [車速パルス、学習レベル、ジャイロ角度補正、3Dセンサー（118ページ）] をリセットしてください。



- 車速パルス
パルスリセット を選ぶと、車速パルスが0になります。
- 学習レベル（距離補正の精度）
（レベル3が最も誤差の少ない状態）
レベルリセット を選ぶと、レベルが1になります。
- ジャイロ角度補正
補正リセット を選ぶと、未補正になります。
- 3Dセンサー
センサーリセット を選ぶと、未補正になります。

ジョイスティックで選んで、押し決定
メニュー画面を表示



距離補正をリセットしたら...

- ① 現在地 を押して、現在地画面を表示させ、GPS信号を受信していることを確認してから、
- ② 見通しの良い道路をしばらく（約30分）走行してください。

走行中、自転車マークが実際の自転車位置と同じ場所に表示され、自転車の動きと共に動いていれば、全自動距離補正システムは正しく働いています。

GPS 衛星からの受信状態を確認する



ジョイスティック
決定ボタンで

GPS マークが点滅する、または表示されないときは、見通しの良い場所で、受信状態を確認してください。

メニュー画面 **情報** から



システム状態を見る、
GPS 情報を見る を選ぶ

GPS 天空図が表示されます。

3 つ以上の衛星番号が受信中になっていることと緯度経度が表示されていることを確認してください。

GPS 情報

衛星番号/現在地の緯度・経度/現在の時刻/日付け/仰角 を表示します。

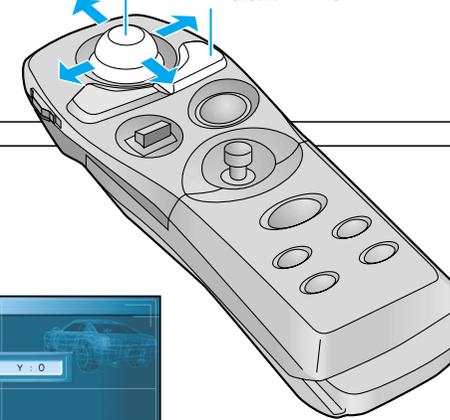
車両から GPS 衛星を見上げたときの角度。仰角の低い位置にある衛星は、障害物の影響を受けやすく、受信しにくくなります。

お願い

いつも受信中になっていない場合は、GPS アンテナの配線および取り付けを確認してください。

ジョイスティックで選んで、
押して決定

メニュー画面を表示



準備

確認する

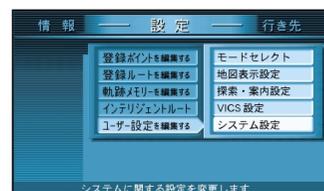
画面表示位置を調整する



ジョイスティック
決定ボタンで

画面の位置が気になる場合に調整してください。通常、この操作は必要ありません。

メニュー画面 **設定** から



ユーザー設定を編集する
システム設定 を選ぶ

システム設定 1 の画面が
表示されます。

システム設定 2 の画面で

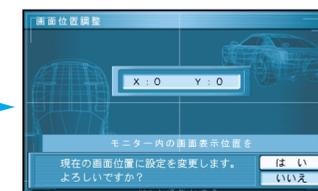


画面位置調整 を選ぶ

システム設定 2 の画面を
表示させるには、
ジョイスティックを
左右に動かす



ジョイスティックを上下左右に動かし、
表示位置を中央に調整し、
決定 を押す



はい を選ぶ

約 5 秒間、何も操作しないと設定は取り消されます。

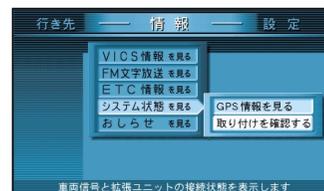
自車位置を変更する



ジョイスティック
決定ボタンで

自車がいる地点と地図上の自車位置が異なる場合に調整してください。通常、この操作は必要ありません。

メニュー画面 **情報** から



システム状態を見る、
取り付けを確認する を選ぶ



自車位置変更 を選ぶ



ジョイスティックを上下左右に動かし、
位置を調整し、決定 を押す



ジョイスティックを上下左右に動かし、自車マークの
方向を進行方向に合わせ、決定 を押す